

India Weekly

2020年5月18日



(対象期間：2020/5/11～2020/5/15)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年5月15日)



【株式市場】

週初は、予定されていた財務相と国営銀行トップとの会談が延期されたことで銀行株が軟調となったことが重石となり、インド株式市場は小幅下落となりました。13日は前日の夜にモディ首相が想定を上回る総額20兆ルピー規模の経済対策を打ち出したことが好感されて反発しました。14日は新型コロナの発生源をめぐる米中の対立への警戒感から海外市場が調整する中で、インドも再び連れ安となりました。週間では下落となりました。

2020/5/8	2020/5/15	変化率
31,642.70	31,097.73	-1.72%

【債券市場】 インド自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年5月15日)



【債券市場】

前週金曜日に政府が国債発行計画を修正し、発行額が大幅に増えた事が嫌気されて、週初の10年国債利回りは大きく上昇（価格は下落）しました。13日はインド準備銀行（中央銀行、RBI）の国債買い入れへの期待感から利回りは低下（価格は上昇）しました。モディ首相が12日の夜に発表した経済対策の内容が翌日以降、段階的に発表される中、実際の政府拠出額はそれほど大きくないと見られ財政赤字拡大への懸念が後退し、14日も利回りは低下しました。

2020/5/8	2020/5/15	変化幅
5.971	5.780	-0.191

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年5月15日)



【為替市場】

週後半に原油価格が上昇したことや、米中間の緊張の高まりへの警戒感などから投資家のリスク回避姿勢が強まったことを背景に、ルピーは対米ドルで下落しました。一方、円も対米ドルで下落し、円の下落幅が大きかったことから、ルピーは対円では上昇しました。

2020/5/8	2020/5/15	変化率
1.408	1.416	+0.58%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。